



五高だより



情報満載の
ホームページも
御覧ください。

三年振りのヨルイチ開催で町全体盛り上がる

八月二十七日（土）五日市商店街において、三年振りとなるヨルイチが開催されました。当日は晴れ、暑さも和らぎ祭りにうってつけの天候でした。

メイン会場のJAひろばにて本校定時制の演奏する和太鼓のパフォーマンスからヨルイチの祭りが開始されました。緊張感漂う中感動の幕開けです。続けて軽音楽部。激しい演奏とハードボイスが五日市に響き渡るくらい盛り上がりを見せてくれました。引き続きダンス部。普段とは異なる表情と思い切りのよいシャープな動きにとても感動しました。皆さんそれぞれすごい力をもっていることを再確認しました。

定時制和太鼓を披露



五日市高校のブースでも盛り上がりを見せていました。生徒会とマネジメントコースの生徒が竹灯りを展示・販売、体



験コーナーを交代で運営しました。竹にドリルを使って穴を開けていくと模様になるのですが当初は、一人でも買ってくれば、体験してくればうれしいねと話していましたが、複数のお客さん、特に小学生が体験してくれ、物珍しさに買っていくてくれました。この国際交流部の皆さんは、自分たちのやっている活動、耕作放棄地の有効活用や和綿プロジェクト、新曲の発表などを来てくださった

生徒がポスターセッション

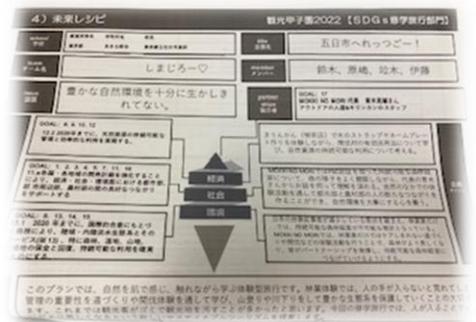


地域の方々にも上手に説明していただきました。定時制の生徒の皆さんも、本部や人力車の運営のお手伝い、事前配布のきつねのお面を持って来たお子さんにお菓子をプレゼントするなど、重要な役割を皆で交代しながらこなしていました。ヨルイチを通して、生徒の楽しんでいる様子や生き生きとした表情があらわにあらわれて良かったと感じています。この後も文化祭、全日制は体育祭と続きます。さらに十一月には五高フェスの企画を予定しています。

二年生観光甲子園準決勝に進出



二学年の探究活動では、「観光甲子園」へのエントリーを目標に一学期間取り組んできました。SDGsの持続可能性を踏まえた「持続可能な観光」をテーマに、この五日市周辺の地域を舞台にした「SDGs 修学旅行」を企画する取組を行っています。



皆で作成した中から校内選考で優秀だった八チームを予選に応募しました。二〇チームのみが入賞という難関です。全国から五四六チームが応募する中、一チームが見事準決勝に選出されました。「身近な自然を活かし、楽しむことが持続可能な観光につながる」というユニークなテーマで企画を立てています。林業の担い手が減少する中、持続可能な森林経営が大切です。このプランでは、MOKI NO MORIで実際に山に入り、林業体験や道の整備の活動を行ったり、リバートレッキングを行ったり、自然の豊かさを肌で感じ、木材加工体験も楽しみながら、楽しむことが持続可能な森林経営につながる。 「また来たい」という思える体験を通して「持続可能な観光」につながる。経済・環境・社会の相互作用の中で、良い循環が生まれるようなプランにしていけたらと思います。豊かな資源に恵まれた五日市で、高校生らしいユニークなプランができるのを楽しみにしています。

二学期始業式で、準決勝出場したメンバーの紹介をし、壇上の生徒達に拍手を送りました。生徒は「モチベーションが上がった！」と言っていました。準決勝に向けて充実した取組を期待します。



全国国際教育研究大会で入賞!

八月十九日(金) 全国国際教育研究協議会主催の「全国国際教育研究大会」が開催されました。いくつかある発表のうち「高校生国際理解・国際協力に関する生徒研究発表会」に、全国から八チームが発表するのですが、本校の国際交流部もその一つに選出され発表する機会を頂きました。新型コロナウイルス感染症の影響により、Zoomを通じての発表でした。

発表テーマは、「地域から世界へ『もったいない』を世界に歌で発信! 五高生もったいない音楽プロジェクト」。

現在までの取組を発表し、生徒が作詞した出来立ての歌も披露しました。

様々な取組の中で出会ったミュージシャンとコラボし、「もったいない」という精神を歌に乗せて全世界に発信するという他に類を見ない独自の手法により審査員の方をはじめ多くの方にインパクトを与えたのではないかと思います。



相手に分かりやすく理解してもらえ、堂々とした発表でした。何度も練習を重ねたことにより、オンラインでもこの取組に対する「想い」を伝えられたのではないのでしょうか。

審査の結果ですが、「国際理解・国際協力奨励賞」を受賞しました。全国大会の舞台で発表をできたこと、この取組を多くの方々を知ってもらえたこと、全国の頑張っている同世代の仲間の発表を聞いたことが今後の彼らの財産となっていくと信じています。生徒たちは、「次に向けて頑張る!」と闘志を燃やしていました。



青少年英語スピーチコンテストで奨励賞!

八月二十日(土)「青少年英語スピーチコンテスト」

が行われ、国際交流部の一年生中島さんが出場しました。一次審査を通過した高校生十二名が、「私の夢」「環境問題」「世界平和」をテーマにスピーチしました。

中島さんは、これまで人前で話したりする機会はなかったとのことですが、スピーチコンテストに果敢にも挑戦し、一次審査を突破。選んだテーマは、「Ambrose」。不慮の事故で生死を彷徨い、自分の夢を諦めざるを得なくなった時に出会った憧れの看護師さん。その看護師さんの影響で、彼女の入院生活は明るいものになり、笑顔が増え、自分もいつの間にか、そうした患者の心に寄り添える看護師になりたいと思うようになったという自身の経験に根差した感動的なスピーチでした。短期間で、英語の原稿を全て覚え、毎日のように練習を繰り返し、ジュエスターやイントネーション、表情などの工夫も行ってまいりました。直前まで練習し、本番も落ち着いて堂々としたスピーチでした。



Zoom越しではありましたが、お世話になった看護師さんたちも聞いてくれていて、「すごいかった、感動した」と言ってくれたそうです。「奨励賞」を受賞しました。スピーチの後、「こうした場合、緊張せずにできた。挑戦して良かった。英語の様々な表現を覚えられたのも収穫だった」と頼もしい言葉を伝えてくれました。彼女はただ一年生。この発表をきっかけに、どんどん挑戦し、自分の殻を破って成長してほしいと願っています。期待しています。

Zoom越しではありましたが、お世話になった看護師さんたちも聞いてくれていて、「すごいかった、感動した」と言ってくれたそうです。「奨励賞」を受賞しました。スピーチの後、「こうした場合、緊張せずにできた。挑戦して良かった。英語の様々な表現を覚えられたのも収穫だった」と頼もしい言葉を伝えてくれました。彼女はただ一年生。この発表をきっかけに、どんどん挑戦し、自分の殻を破って成長してほしいと願っています。期待しています。

◆今後の行事予定◆

★印は申込みが必要となります。詳しくは本校ホームページにアクセス願います。

- ★10月 1日(土) 五高祭(文化祭) 9:30~ 一般公開(入場制限あり)
- ・10月 5日(水) 体育祭(一般非公開)
- ★11月 19日(土) ボルダリング地域交流会 五高フェス(予定)
- ★第1回学校説明会 10月 29日(土) 午後 14:00~
- ★第2回学校説明会 11月 12日(土) 午後 14:00~ 午前中は授業公開しております。
- ★第3回学校説明会 11月 26日(土) 午前 10:00~ 午後 14:00~
- ★第4回学校説明会 12月 10日(土) 午前 10:00~ 午後 14:00~



<東京都立五日市高等学校が目指す生徒像>

広い視野を持ちながら新しい社会に対応するとともに、地域貢献できる生徒、地域を愛し地域から愛される生徒

発行者 東京都立五日市高等学校 校長 久保田 聡
 住所 〒190-0164 あきる野市五日市 894 電話 042-596-0176 ファクシミリ 042-596-1250
 URL : <http://www.itsukaichi-h.metro.tokyo.jp/> 御意見や御感想はこちらへ→

